

# 品質方針

一般社団法人日本ボイラ協会の設立趣旨に照らし、品質システム審査センターは、ボイラー及び圧力容器に関する検査・検定及び調査研究などの実績に基づいて品質マネジメントシステムの認証サービスを提供し、ボイラー及び圧力容器を始めとした加工金属製品、機械、装置などの品質の維持向上を目指すとともに、顧客に信頼を与える認証の提供を継続しつづけることを基本方針とする。

この方針の達成に向け、以下の事項を重点に役職員が一丸となって取り組むよう周知する。

1. 認証活動における公平性の重要性を理解し、あらゆる利害抵触を排除し、厳正な審査の実施と客観性、透明性を確実にする。
2. 技術・技能の向上を図り、要員及び認証機関としての力量の維持・向上に努める。
3. 品質マネジメントシステムの確立、推進、維持に努め、有効性を継続的に改善する。
4. 審査を通して認証制度の普及に努め、社会に貢献する。
5. 委員会及び審査員他個人を含む組織運営機構のあらゆるレベルにおいて、認証活動において得られた又は生成された情報の機密を保護することに努める。

2018年4月2日

一般社団法人日本ボイラ協会

品質システム審査センター

センター長

野波昌史